



市東さんの天神峰南台農地を守ろう！

5・22耕作権裁判 & 千葉地裁デモへ

空港周辺住民のみなさん。成田空港会社(NAA)と千葉県警機動隊による市東孝雄さんの農地取り上げ強制執行から3か月が経ちました。NAAは破壊した農地の周りにフェンスを設置しただけで、その後一切工事を行っていません。強制執行後の記者会見でNAAの田村明比古社長は奪った畑をいつ何に使うのか明言できませんでした。市東さんの畑を奪う緊急性、必要性はなく、空港反対運動をつぶすことが強制執行の目的だったことは明らかです。

他方で、市東さんは奪われた営農手段を再建しつつ、産直消費者のために野菜をつくり続け、今後もNAAの横暴と闘う意思を明らかにしています。(前号参照)

2月の強制執行でも奪えなかった市東さんの畑をめぐる別件の裁判(耕作権裁判)が続いています。

この裁判は、NAAが市東さんの耕す畑の一部を「不法耕作」だと言いなし、2006年に明け渡しを求めたものです。

ところが、NAAが明け渡しを求めるその場所は市東さんが祖父の代から耕してきた場所であり、とんでもない言いがかりな



裁判に先立ち千葉市内をデモ (22年11月28日)

のです。

NAAは畑の位置特定に関する文書を偽造し、それを取り繕うために裁判所が求めている書類の提出を拒否し続けています。そのため、裁判は一審段階ですでに17年になろうとしています。こんなデタラメな裁判は前代未聞です。

みなさん。ぜひ裁判傍聴と千葉市内デモに駆けつけ、「千葉地裁はNAAの訴えを直ちに棄却しろ!」の声を共に上げてください。

耕作権裁判 & 千葉地裁デモ

5月22日(月)

午前9:00 千葉市中央公園集合

集会後、千葉地裁に向けデモ

午前10:30開廷 千葉地裁601号法廷

強制執行阻止闘争への弾圧弾劾!! (2面参照)

千葉県警による不当逮捕弾劾！ 強制執行と闘った仲間を返せ！

5月11日、成田市天神峰の市東孝雄さんの農地強奪強制執行と闘った仲間6人が不当にも逮捕されました。

強制執行から3か月も経った今になって「公務執行妨害」「警備に関するファイルを取った」などという容疑をでっち上げるといふデタラメな弾圧を絶対に許すことはできません。

逮捕されるべきなのは、祖父の代から100年耕してきた市東さんの農地を無断で踏み荒らし、建物・ヤグラ・看板をめちゃくちゃに破壊した千葉県警機動隊の側です。完全武装した機動隊員による強盗・略奪・破壊行為と体を張って闘った仲間6人を今すぐ返せ！

千葉県警は昨年、盗撮、火事場泥棒、性的暴行、大麻所持、賭博など数々の犯罪行為に手を染め、全国最多の懲戒処分者を出しています。墮落・腐敗した千葉県警に抗議の声を上げましょう。6人の仲間の奪還のための救援カンパにご協力をお願いします。

〈郵便振替〉 00130-0-562987 三里塚芝山連合空港反対同盟

市東さんの南台農地を守ろう！ 7・2天神峰現地闘争&農楽まつり

要項

7月2日（日）午前11時 市東さんの南台農地集合
萩原さんの清水の畑までデモ
12時15分～ 農学まつり バンド演奏 飲食あり

写真は第4回天神峰榎木まつり

規制緩和で優良農地をつぶし、 多古町に国際航空物流拠点建設

千葉県による成田空港周辺地域での土地利用規制緩和の方針を受けて、オーストラリアに拠点を置く不動産会社「グッドマングループ」は、多古町の農地を「活用」し、国際的な航空物流施設を整備すると発表しました。農地の「活用」とは倉庫を建てるということです。

同社のグレゴリー・グッドマンCEOは3月16日、多古町の平山富子町長、成田空港会社(NAA)の田村明比古社長と県庁を訪れて、熊谷俊人知事と会談し、空港一体型航空物流拠点の開発計画を進めると発表しました(写真)。



前号で取り上げた「新しい成田空港」構想と一体で、軍事転用を見据えた巨大倉庫群の建設が狙われているのです。絶対に認められません。「農地を奪って倉庫にするな」の声を共に上げましょう。

軍事転用見据えた倉庫群建設を許すな！

入管法改悪を阻止しよう！

入管法の改悪案が9日、衆院を通過しました。現行法では難民認定の申請中の外国人は強制送還できないとされていますが、改悪案では3回目以降の場合、申請中でも送還が可能になります。日本で難民と認定された数は、過去最多だった昨年でもわずか202人。複数回申請者が多く出るのは当然です。入管法改悪案は2021年の通常国会にも提出されましたが、スリランカ人女性ウィシュマ・サンダマリさんの死亡を受けて反対の声が広がり、廃案に追い込まれています。今回の改悪案は、21年の旧法案とほぼ同じ内容です。何としても廃案に追い込みましょう。



名古屋の入管施設で虐殺されたスリランカ人女性ウィシュマ・サンダマリさんの妹たちを先頭に、入管法改悪反対デモが行われ、3500人が集まった。(5月7日 東京・杉並)

地域住民の声

今回は騒音での移転対象となっている多古町の住民。空港によって繁栄するどころか、さびれる一方の芝山町の住民の声を紹介します。

◆新しいところには行かない。死ぬまでここで暮らすつもりだ。

多古町 女性

騒音での移転対象地域で査定は住んだが、移転はまだ決めていない。80歳になるが、この歳で移転して新しい家屋を建てる気にはなれない。自分より年上の人でも死ぬまでここでがんばると、田植えをいち早く終えた。まだまだ元気な隣人もいる。私も最後までここに残ろうと思っている。

◆空港とつるんで利権に群がり、町を壊すやつらは許せない。

芝山町 農家

農家なので空港に食わせてもらっているわけではない。今の町長もそうだが、空港とつるんで利権をあさり、おれらの町を壊す前町長相川勝重、石毛博道、石井新二らは許せない。やつらが手引きをして、空港機能強化を進め、夜中の12時過ぎまで飛行機が飛ぶことになった。空港で働いている人でも、もう一度反対闘争をやるか、町のすべてを空港が買い取るかのどちらかしかないと言っているくらいだ。

◆強制執行は軍事空港づくりのためとしか思えない。軍事利用しないとの約束を守らせなければ。

芝山町 男性

DVD 三里塚 2023

天神峰 農地強制執行との激闘の記録

市東さんの天神峰農地取り上げ強制執行との激闘の記録をコンパクトにおさめたDVDを作成しました。夜陰に乗じてやってきた数百もの機動隊を前に一歩も引くことなく、農地死守の徹底抗戦をつらぬく老若男女の仲間たち。マスコミ報道だけでは知ることのできない臨場感あふれる貴重な映像です。ご注文は反対同盟まで。（頒価500円・21分）

